

## 季節を先取り♪ カラフル可愛い春の花

まだまだ厳しい寒さが続きますが、一足はやく春の花たちが店頭を彩っています。気温の低いこの時期は、花もちが非常によく、1年の中でも最も花を長く楽しめる季節といえるでしょう。

春の花でまず思い浮かぶのはチューリップ。球根から芽吹くのはもう少し先なので、まずは切花から楽しんでみてはいかがでしょうか。赤や白、ピンク、黄色…など、色が豊富なことはもちろん、フリンジ咲きやパレット咲きなど、花姿にそれぞれ個性があるのも魅力のひとつです。チューリップは、切花になってからも茎が伸びる面白い特徴を持っています。よきによきと首を伸ばして姿が変わっていく様子も楽しいお花です。

ランンキュラスは薄く繊細な花びらが幾重にも重なった花を咲かせる、キンポウゲ科の球根植物です。満開になると、小さなつぼみからは想像できないほど大きくなるので、開花の様子をじっくり眺めてみるのもおすすめです。最近ではユニークな形をした品種がたくさん出回っていて、好みの品種を探す楽しみもありますよ。

そしてもう一つ、春の花の代表格と言えばスイートピー。ほんのり甘い香りとうふわとした姿がとても可愛らしいお花です。以前はパステルカラーの花がほとんどでしたが、改良が進んでシックな色やアンティークカラーの品種も登場してきました。お部屋に合わせて好みの色を探してみてくださいね。

春の切花は茎がやわらかく、繊細なものが多いです。花瓶に生ける時は、お水はたっぷりではなく、少なめの浅水にすると茎が痛むのを防げます。こまめに水を替えて、切り戻しをするとより長もちしますよ。寒い冬はカラフルで可愛い春の花で、季節を先取りしちゃいましょう！



① ふんわりパステルカラーが可愛いスイートピーは、単色でかざるのももちろん、色をミックスにしても◎。

② ふわっと広がるランンキュラスとスイートピーで、春の空気を感じられます。アレンジメント ¥5,500 (税込)



③ まるで土の中から芽吹いたような、可愛らしいチューリップがポイントです。アレンジメント ¥5,500 (税込)



④ 明るいピンクや黄色の、春を連想する色合わせでまとめました。アレンジメント ¥6,600 (税込)



## 冬の寒さに負けない！ 観葉植物の育て方

最近は観葉植物の種類も豊富で、いろんなタイプの植物を目にする機会も増えました。1年の中で最も寒いこの時期は、元々熱帯地域原産の観葉植物と暮らすのに一番注意が必要な季節です。観葉植物の冬場の管理方法と気を付けたいポイントをご紹介します。

日照時間が少ない冬は、室内管理の植物は特に日光が不足しがちです。観葉植物の中でも日光が好きなフィカス類やパキラなどは、できるだけ日のよく当たる窓際などに置くようにして、日光不足にならないように注意しましょう。そうした場所でも枝が間伸びしてしまった時は、春以降の十分に暖くなる時期(4~5月)を待って枝の長さを整えて下さい。緩効性肥料は3月~4月頃から与えると枝の長さを整えた後新芽がよく伸び効果的です。

冬場の水やりには特に注意が必要です。生育が緩慢になっているこの時期の水のあげ過ぎは特にNGです！暖かい時期も寒い時期も、水やりはメリハリをつけることが大切です。鉢の土がカラカラに充分乾いてから暖かい日の日中にたっぷりを与えるようにしましょう。

冬の間は置き場所や水やりをどれだけ注意していても、葉が黄色くなって散ることや、調子が悪くなってしまふことがどうしてもあります。そんな時はなるべく暖かい場所に移動し、植物のことをよく観察してあげて下さい。植物自体は丈夫性質なので、葉がすべて落葉してしまっても幹や根が生きてさえいれば、春暖かくなるとまた元気に新しい葉を芽吹かせてくれます。

冬場の観葉植物のお困りごとなどあれば、2F観葉植物売り場のスタッフにお気軽にご相談ください。



⑤ パンダガジュマル 陶器鉢植え ¥3,000 (税込)  
まん丸葉っぱがかわいいガジュマル。育てやすく丈夫で日当りを好む。土が乾き過ぎると落葉するので注意が必要。



⑥ フィカス ルビギノサ (フランスゴム) 陶器鉢植え ¥5,500 (税込)  
ゴムの木の仲間、小型の葉のルビギノサは日当りを好む。性質は丈夫で育てやすい



⑦ パキラ 陶器鉢植え ¥3,000 (税込)  
人気の観葉植物。リビングなど暖かい室内で！日当りを好むので日照時間の短い冬にヒョロヒョロと間延びしやすい、伸びすぎた葉や幹は春以降に整える。



⑧ サンセベリア 陶器鉢植え ¥3,000 (税込)  
観葉植物の中でも特に手間がかからず育てやすい。10℃下回ると休眠するので暖房のかからない部屋では冬期は断水する。暖房の入る部屋でも月に1~2回程度の水やり

### == セミナーのご案内 ==

冬を彩る縁起花・牡丹を知る、観る、育てる

令和7年1月21日(火) 13:30~16:00  
会場：東京都美術館 講堂(第1部)  
上野東照宮ぼたん苑(第2部)



園芸文化協会主催で、第1部は小笠原智の講演、第2部はぼたん苑苑長の案内で冬牡丹の観賞会を行います。詳細はこちらから▼

